



## 長野県支部だより

### 検診車に新しい仲間が増えました

暖冬傾向とはいえ「平成」最後の冬を迎えたここ長野では、澄んだ空気は冷たく、山もすっかり雪化粧されています。

昨年、公益財団法人 JKA 様の公益事業振興補助事業の採択を受け、新しい検診車(レントゲンバス)が完成し、去る12月7日に納車されました。この検診車は胸部X線デジタル撮影車で、同じ車両で心電図検査も実施できる作りとなっており、主に長野県支部において使用する予定です。また外部からの電源確保が困難な場合、従来は発動発電機を使用して発電していましたが、新しい検診車には蓄電池が搭載されており、排気ガスや騒音の抑止



という面において「地球の健康」にも配慮した検診車となりました。

スタッドレスタイヤからノーマルタイヤに履き替えられる春が待ち遠しい日々が続きます。

